

地域学校協働本部だより

第21号
令和7年1月10日(金)発行

大玉村地域学校協働本部（農村環境改善センター内）
大玉村玉井字西庵183 TEL0243-48-3139

明けましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になりました。2025年を迎え、皆様にとって本年がより素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。今年もどうぞよろしく
お願いいたします。



放課後子ども教室

野菜を育てよう

【8月30日～11月15日】

今年度は、子どもたちの活動の時間を十分に確保するため、2学期初めから苗作りに取り組みました。ボランティアさんに教わりながら進め、11月には立派な野菜を収穫することができました！

<野菜の苗づくり>

◎下記の記事は玉井教室・大山教室両方の活動風景が混じっています…



<野菜の種まき ・苗植え>



ボランティアさんに教えていただきながら、大根の種まきをし、大きくなった白菜の苗を畑へ植えました。



<草むしり・虫取り>



活動の合間には草むしりや虫取りなど、手入れもしました



<いよいよ収穫で～す>



待ちに待った収穫です。経験のない子がほとんどで、大喜びで挑戦していました。1月には収穫した野菜を使って収穫祭をする予定です！

クリスマス会

ボランティアさんにはこんな活動支援をしていただいています！！

【12月6日・13日】

この日は、玉井教室、大山教室共にクリスマス会を行いました。じゃんけんゲームやリース作り、おやつにはクリスマスケーキを食べ楽しいひとときを過ごしました。



放課後子ども教室ボランティアの方々には、子ども教室の活動を行う上で必要な大切な支援をいただいています。「子どもたちの下校の見守り」、「受付」、「ゲームや製作のお手伝い」など様々な活動でお世話になっています。



定期的には福島大学の学生にも学習支援ボランティアとして参加していただいております、学習の時間には勉強を教えてもらっています。



学校から会場(改善センター・大山公民館)に安全に来れるよう下校の見守り…

入口で一人一人受付を確実にしています



勉強で分からないところがあったら、大学生が教えてくれます



活動(ゲーム等)にいっしょに入って、ふれあうことも…。楽しい活動です

クリスマスリース作りで、むずかしいところをやさしく教えてくださいました

連携・協働活動

ボランティア登録数95名
4～12月要請件数181件、延べ人数400人

大山幼稚園

令和6年10月15日(火)⇒
ボランティアさんに「さつまいも掘り」のしかたを教えてもらいました。子どもたちにやさしく指導していただき、楽しく掘ることができました。子どもたちは、さつまいもが大きく育ちびっくりしていました。ボランティアの方々から、「子どもたちのかわいい姿を見ることができて良かったです。」と感想をいただきました。



← 令和6年12月10日(火)

もちつき会では、もちつき2名とあいどり1名のボランティアさんにお世話になり、臼と杵でついたおいしいおもちができました。本物を見る機会に園児、保護者の皆さんも興味津々でした。ボランティアさんから保護者の皆さんにも丁寧に「こねる」、「つく」、「片付ける」などの行程を教えてくださいました。

玉井幼稚園

令和6年10月11日(金)⇒
年中組の園児たちが、本宮市のみずいる公園に行ってきました。子どもたちは元気いっぱい楽しみました。ボランティアさんには、トイレの付き添いや、遊具で遊ぶ際にターザンロープの補助など危険のないように配慮していただきました。「子どもたちは、よく話を聞いて行動して、私も一緒に楽しみました。」と感想をいただきました。



← 令和6年11月11日(月)・12日(火)

ボランティアの方々、2日間にわたり幼稚園に出向き、11月30日(土)の発表会で使用する衣装や小道具などの準備のお手伝いをいただき、また、「花笠音頭」も教えていただきました。園児たちが衣装を身に付け、笑顔で演じる様子を想像しながら、ていねいに作っていただきました。

玉井小学校

令和6年9月27日(金)、10月11日(金)・10月25日(金)、11月6日(水) ⇒
5年生は、玉っ子学習発表会に向けて、本揃田植踊保存会の皆様から、「本揃の田植踊」の指導を受けました。

まず、保存会の方から、田植踊の由来やそこに込められた想いなどの話をお聞きした後、実際に田植踊を見て、アドバイスをいただきました。最後には「短期間で踊りをよく覚えました。感心しました。」とお褒めの言葉をいただきました。





← 令和6年10月28日(月)・11月6日(水)・
11月9日(土)

多くのボランティアの方々に田植踊の着付けの協力をいただきました。

踊りの指導、着付けの協力により、おかげさまで、
11月9日(土)、玉っ子学習発表会では、玉井小学校
伝統の「本揃の田植踊」を凜々しく、力強く発表することができました。

大山小学校

令和6年10月4日(金)
⇒

5年生は、1学期に総合的な学習の時間にそばについて学び、学校農園に種まきをしました。

その後、農園の草むしりをするなどして、そばは順調に育ちました。

10月4日(金)にはそばの刈り取りを行い、無事にそばの収穫をすることが出来ました。ボランティアのじんだら会の皆様にお世話になり、脱穀も体験できました。



← 令和6年12月6日(金)

5年生が、10月4日(金)に、農園で収穫したそばを使用し、
12月6日(金)にそば打ちを行いました。

ボランティアのじんだら会の皆様のそば打ちの様子を見学させていただき、その後、そばをこねたり、のぼしたり、切ったりする体験をしました。

自分たちで作ったそばを試食しましたが、その味は格別だったようです。

大玉中学校

令和6年8月27日
(火)・9月3日(火)・
10月2日(水) ⇒

2学年の美術科で、「自然つる工房」の本多久夫様を講師にお招きし、伝統工芸品を作る(麦わらの虫かご)について学習しました。

本多さんから、「生徒一人一人が、集中して麦わらの虫かごを完成させすばらしい。感心しました。生徒の皆さんと直接話したり、指導したりして嬉しかったです。」と感想をいただきました。サポーターとして多くのボランティアの方々の



の協力もいただきました。

← 令和6年11月15日(金)

1学年の総合的な学習の時間「そば打ち体験」で、じんだら会、おおたまスポーツクラブそば打ちサークルの皆さんに協力をいただきました。

そば粉から生地にするところ、生地を伸ばして切るところを見せてもらい、生徒たちは実際に体験しました。実際にやるのと見るのとでは全然違い、難しさを実感するとともに、そば打ちの名人技に感心していました。活動の後、自分たちで打ったそばを充分堪能していました。

